

にこにこ情報

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

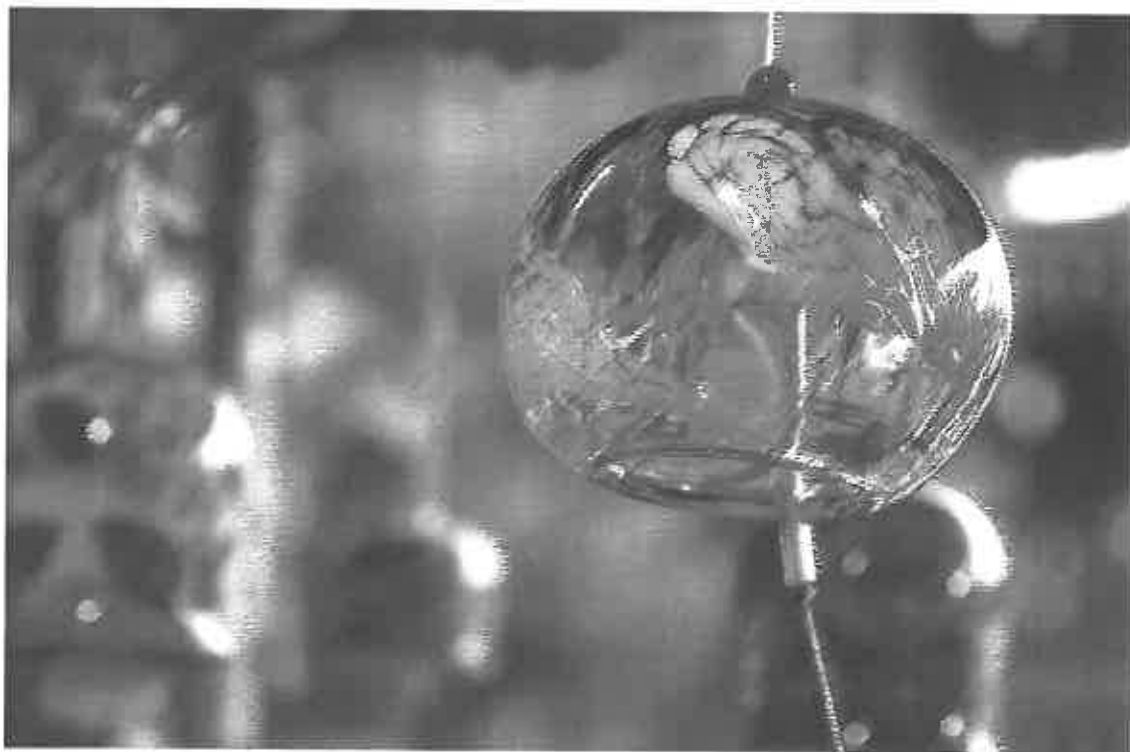
〒904-0021 沖縄市胡塵7-2-10

電話 098-930-2525 (にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>

メール kikaku@ryokujukai.or.jp



飛行日記

七月に行われたしまくとぅば語やびら沖縄市大会に緑樹会礼楽塾島言葉勉強会の会員が出場した。さわりの部分を掲載する。

玉手箱をあけたら太郎は百歳近く、沖繩は二〇一三年になっていた。そこは基地が密集し、オスプレイが飛び交っていた。百八十センチの乙姫様が竜宮城から太郎を迎えに来たところ。

乙姫：太郎ぬ前え 太郎ぬ前え、くまどうやいびいさやあ。

太郎：あんし大女や、汝や誰やが。

乙姫：忘てるういびいんあ、吾ねえ乙姫どうやいびる。

太郎ぬ前、貴方ぬ知つちよおる沖繩や、なあ無やび

らん。竜宮城から迎えがちやあびたん。あまあ戦ん

ねえん、御馳走ん多り、いつべえ暮らしやつさいび

いん。ぬうん心配さんぐとう吾とう暮らさびら。

太郎：あらん！吾ねえ沖繩がいつべえましやん！昔とう

変わとおしん多でえうしが、変わらんしんあん。青

い空、青い海、あんし沖繩人ぬ肝心やちやんとしん

変わらん。やくとう汝とう行ちゆるくとおならん。

吾ねえ軍事基地んオスプレイん無えん沖繩なする

たみ、くぬ沖繩うてい ひやみか生ちち行ちゆん！

(手小パチパチ)

(かなぐすく)

ボランティアの皆さん、どうもありがとう！ マッサージ、窓拭き、草刈りボランティア



七月四日(木)、デイサービスで倉石智恵さん、ペンダー哉子さんによるマッサージボランティアが行われた。

倉石さんは神戸出身のマッサージセラピストで、本土の老人ホーム等でもボランティア活動をしていた経験から、沖縄のお年寄りにも何か出来ることはないかと思い、緑樹苑でのボランティアを行うことになったとのこと。また、ペンダーさんはヨガの奉仕の精神を活かしたいと思い、倉石さんと共に緑樹苑でのボランティアに参加。

二人はデイサービスの利用者一人一人と会話を楽しみながら、和やかな雰囲気ですマッサージを行い、それを受けた利用者の仲宗根ナへさんは「気持ちいいさあ。これでもつと元気でちゅうらかーぎーになれるね!」と笑顔で話していた。

この日は照りつける日差しの中、参加者の手によって窓拭きと草刈り等が行われ、ケアハウスはいびすかすやデイサービスは窓が磨かれ、軽費老人ホーム周辺の雑草は取り払われてすっきりした。(仲宗根舞華)

また、七月十一日(木)にはキャンプキンザー第三給油部隊に所属する二十人の海軍、海兵隊の皆さんによるボランティアが行われた。キャンプキンザーの皆さんによるボランティアは毎年行われており、MCCS(マリーンコープスコミュニティーサービス)の浦崎美智子さんがその呼びかけや仲立ちを行っている。



ケアハウスていんさぐぬ花 - 地鎮祭 -

沖縄市比屋根に建設する老人ホーム「ケアハウスていんさぐぬ花」予定地で、8月14日、工事の安全を祈願する地鎮祭が行われ、緑樹会関係者や工事関係者の他、地元比屋根自治会の会長らなど約40人が出席した。

地鎮祭では、修祓(しゅばつ)之義によるお祓いや神への祝詞(のりと)が読み上げられた他、鍬入(くわいれ)之儀や玉串奉奠(たまぐしほうてん)などの神事が行われ工事の安全と施設の安泰が祈願された。また、王府おもしろ謡きゆる保存会によるおもしろ「あかずめづらしやが節が詠まれ新たな船出を祝った。

地鎮祭に続いて行われた直会(なおらい)ではお供え物のお神酒が参加者らに振る舞われ、金城和昌理事長は、うちな一口で「緑樹会や琉球王朝時代から伝わていちゃる礼楽ゆくさていとうし、利用者本位ぬむていなし、幸せ家族ぬ手伝ねえんかい命ちりばまいする所存やいびん。」とあいさつした。



くわいれを行う(左から)仲本工業の仲本豊代表取締役、緑樹会の金城和昌理事長、建築設計同人匠才庵の仲村渠常広代表取締役

同施設は、沖縄県社会福祉施設整備費補助事業として行われ、築35年となる沖縄市胡屋の軽費老人ホーム緑樹苑の老朽化による建て替えとなる施設。延べ床面積は約4300㎡。鉄筋コンクリート造りの3階建(一部4階建)で、1階部分に事務所やリハビリ室、多目的スペースなどを整備。2、3階部分が居室となっており約50名の入居が可能。建築施工は、地元沖縄市で総合建設業を営む株式会社仲本工業。平成26年3月完成、4月開業を予定している。

入居等の問い合わせ、ご相談は社会福祉法人緑樹会(電話9302525)

しまくとぅばで演劇 ～現代版～浦島太郎

緑樹会礼楽塾島言葉勉強会のメンバーは7月11日(木)、デイサービスを会場に「しまくとぅば」での寸劇を利用者らに披露した。

浦島太郎2013と題した寸劇は、民話「浦島太郎」をアレンジし、現代の沖繩が抱えている問題を交えながらウチナーグチで演じられた。

浦島太郎が竜宮城から帰って来た所から物語が始まる。そこはオスブレイ飛び交う基地に支配された沖繩だった...という設定。

何度も練習したという太郎と亀とのやりとりに、利用者らは微笑ましくうなずいていた。また、小柄な太郎に対し、身長180cmを超える大柄な乙姫が登場すると会場から大きな笑いが起こった。

劇中では、現代に帰ってきた太郎の「昔とう変わとおしんまんどおしーが、沖繩んちゆぬ肝心や変あらん。中略、わんねえくぬ沖繩にうてい、ひやみかち生ちち行ちゆん!!」との力強いセリフに会場から拍手が起こった。

ユーモアあふれる演劇に、

会場は終始笑いに包まれた。同勉強会は7月14日に行われた「沖繩市島くとぅば語やびら大会」にも出場し演劇を披露している。(砂川智規)



介護サービスが限りなく広がり続けるように 九社連老人福祉施設協議会職員研究大会

日頃の現場での実践活動の成果と効果、今後の課題を提言すると同時に、これからの介護サービスが切れ目のない環として限りなく広がり続けることを目的として、平成二十五年九社連老人福祉施設協議会職員研究大会(福岡・北九州大会)が七月二十五(二十六日)の二日間、福岡県の北九州市で開催された。

「共に創ろう、次世代の介護in北九州」いつでも来んしゃい、超高齢社会うちらみんなが担い手たいうを大会テーマとして、九州各地の老人福祉施設や県市区町村社会福祉協議会等から約二千人の関係者が参加。

第一日目は、公益社団法人全国老人福祉施設協議会による基調講演や厚生労働省による行政説明、宮崎県老人福祉サービス協議会会長や美容家IKKO氏による記念講演等が行われた。

第二日目は、「施設サービスの未来と展望」科学的

介護への挑戦」や「介護部門・看護部門・栄養部門の多職種連携」、「地域での暮らしを支えるグループホーム・小規模多機能施設のあり方」等、テーマごとに、研究発表と講演等で構成される九つの研究部会が開かれた。その中で百人余りが参加した「地域連携・貢献と災害時対策等の取り組み」の第六研究部会では、緑樹会からも特別養護老人ホームの宮城憲治介護部長が出席し、緑樹苑が取り組んでいる「災害対策の取り組み防災避難訓練」について発表した。

地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みや災害対策(マニュアル整備、避難訓練、地域防災連携等)の取り組み、災害に伴う業務継続・再開に向けた取り組み等をポイントとして、それらに関する実践事例を参考に地域の中での施設機能のあり方について研究討議が行われた。

(仲宗根舞華)

みんなの笑顔

輝命館

特別養護老人ホーム

上間ツルさん(87歳)

みなさん、こんにちは。私は平成14年に入所しました、上間ツルといいます。緑樹苑に来て、かれこれもう10年以上経つんだね～！とても早く感じるさあ。

私は若い頃に結婚して、単雇用員や家政婦の仕事をしながら子育てを頑張っていました。子供は2男2女で4人の子宝に恵まれたよ～。

緑樹苑に来てからは、朝のレクの時間が好きです。それと、毎朝民謡を聴いてコーヒーを飲むことが毎日の楽しみになっているね～。私の大好きな時間さあ。同じ利用者の新垣千代さんとはよく一緒にコンタクトしたり、ご飯を食べたりして、とても仲良くしていますよ～！おかげで毎日笑って楽しく過ごしているさあ。(取材:崎村太一)



大正15年 7月17日生
出身：沖繩市
趣味：民謡を聴くこと
好きな食べ物：野菜チャンプルー

沖繩市LRT特別講演会開催

新しい公共交通機関として

沖繩商工会議所主催による「沖繩市LRT特別講演会」が八月一日(木)、沖繩市の沖繩商工会議所ホールで開かれ、約七十名が参加した。緑樹会からも福祉の街づくりの観点から、職員八名が参加した。

講演を行ったヴァンソン藤井由美氏はフランスのストラスブール市の事例を紹介し、かつて現在の沖繩のように自動車社会がもたらす騒音・公害などの弊害を解決するために、ストラスブール市が新しい公共交通機関としてLRTを選択し、今現在、環境・経済の両面で高い成果を上げている街づくりの経緯を紹介した。

また、講演のなかでフランスの都市の人口や実際のLRTインフラ整備に関する事例等を、沖繩の中部広域圏のデータや国の補助制度と照らし合わせながら、沖繩でのLRT導入の可能性を語り、「LRT導入の為に」市民が新し

い公共交通が自分たちの暮らす社会に必要なという「必要性」を持つことが大事である」と語った。
次に講演を行ったトラムで未来をつくる会の富本実氏は、「LRTの線路を国道に敷設する場合は国から工事費の九十五％を補助する補助制度もある。また、人以外の多目的輸送も現在のLRTは可能である」と語った。

(奥座嘉一郎)

※LRTとは・Light Rail Transitの略で次世代型の路面電車システム



▲フランス ストラスブール市のLRT

みどり学童クラブ★

夏休みのみどり学童クラブは...

海！プール！滝！そしてお泊り会！



8月16日(金)には大宜見村にあるター滝へ行ってきました。滝へ行くためには30分程歩き続けないといけないのですが、その道のりですれども子供たちは楽しんで底知れぬ体力で軽快に進んでいました。

9月の予定

7日(土)...園外活動

14日(土)...園外活動

21日(土)...園外活動

28日(土)...園外活動



※児童の体調や天候によって、変更もあります。
夏休みは楽しい行事を計画しています！

そして、その日の夕方はみどり学童にてお泊り会。初めてのお泊り会で、子供たちは一日中みんなとられることを楽しみながらも不思議そうな様子でした。

今年の夏休みは、子供たちの心に残る思い出を作ることが出来たと思います。子供たちの笑顔もたくさん見ることが出来て、指導員もとても楽しく過ごすことが出来ました。

ご協力頂いた父母や職員のみなさん、本当にありがとうございました。(金城里恵)

みどり学童クラブ 児童募集!!!

曜日	利用時間
平日 (月~金曜)	授業終了後~午後6:30 (延長は7:30まで)
土曜日、祝日、 春夏秋冬休み	午前8:30~午後6:30 (延長はありません)



土曜日は課外活動がいっぱい!

バランスのとれた

栄養士さんの食事(希望者)

広い園庭で遊び放題

苑内シアターでの映画観賞会

詳しいお問合せは

社会福祉法人 緑樹会
みどり学童クラブ
(098)932-5082

受け入れ対象:幼稚園~小学校6年
受け入れ校区:室川、諸見、安慶田

第8回緑樹会検定試験を実施 利用者のサービス向上を旨として

後援会だより

第8回緑樹会検定試験が7月25日(木)、緑樹苑デイサービスで行われた。

この試験は、利用者へのサービス向上を目的に、職員の資質向上を図るため、緑樹会についての知識を深める啓発活動として年に3回実施されている。試験内容は、当年度の事業計画や各種諸規程、本誌「竹とんぼ」に掲載された内容などが○×形式で出題される他、毎回、緑樹会内の優れた職員を選出する「○大賞」が受験者らによって選出される内容となっている。また、段級位制度が設けられ、初級となる十級から最高十段まで設定。一定以上の得点者のみが昇級できる仕組みとなっている。

試験の最高得点者や大賞に選出された職員は、後日発表され、理事長及び後援会会長らから認定証や賞状の授与、金一封が贈られる。また、年度末には、年間通算での最高

得点者も同様に表彰される。8回目を迎えた同試験では、「丁寧な日本語大賞」「うちなーぐちが上手な島言葉大賞」を、デイサービスの仲松節子介護員がダブル受賞。また、金城和郎事務局長が最高得点者となった。二人は8月24日の緑樹会夏まつりの際に表彰、級位認定証と金一封が授与される。(花城美佐乃)

順位	氏名	今回の段・級
一位	金城和郎 (事務局長)	7級(2階級特進)
二位	平良昌子 (給食センター)	6級
三位	安谷屋百合子 (ケアハウスはいびすかき)	2級
四位	小浜弘子 (居宅介護支援事業所)	3級
五位	山城勝彦 (ケアハウスはいびすかき)	6級
六位	高宮城君代 (特別養護老人ホーム)	4級
〃	成底綾乃 (特別養護老人ホーム)	6級
〃	橋詰金子 (ケアハウスはいびすかき)	7級

「島言葉」大賞	仲松節子(デイサービス)
「日本語」大賞	仲松節子(デイサービス)

今月の礼楽塾

「礼楽」とは、礼節(礼儀)と音楽。
毎月第2・4水曜日、午後7～9時は王府おもろの勉強会。
場所は宜野湾市大山にある安仁屋本家。王府おもろ謡きゆる保存会(会長 王府おもろ継承15代 安仁屋眞昭氏)と共に活動。

琉球王朝時代に王府の公式の儀式祭礼で謡われた王府おもろ。そして琉球王府最後のおもろ主取 安仁屋眞苜翁から山内盛彬翁に伝授された王府おもろの謡5曲(「あおりやへが節」、「おしかけ節」、「かぐら節」、「あかずめづらしやが節」、「しよりゑと節」)を正しく受け継ぎ、その保存に努めることを目的としており、それを達成するために公演等を開催し、王府おもろの継承発展を図っている。

担当者:兼城正彦(特別養護老人ホーム副施設長)



講師
王府おもろ謡きゆる保存会会長、
王府おもろ継承十五代安仁屋眞昭先生



PHP友の会情報

社会福祉法人緑樹会は平成29年10月から職場内PHP勉強会を実施、またPHPかりゆし友の会の拠点として活動しています。

全国PHP友の会沖縄エリア本部より**第21号**より抜粋

各PHP友の会の会員並びにPHP友の会活動に、ご関心をお持ちの皆さん！
「素直な心」を、日々の生活・仕事に活かしましょう
「素直な心になりましょう」素直な心は、あなたを強く正しく聡明にします

全国PHP友の会沖縄地区本部は、全国PHP友の会沖縄エリア本部と名称が変わりました

※沖縄エリア本部、沖縄PHPサタデーセミナー友の会、PHPやんばる友の会、PHPかりゆし友の会は7月に通常総会を開催し、活動報告・決算報告・行事計画・予算を審議決定しました。総会では、役員改選(任期:平成25年7月1日~平成27年6月30日)も行われました。新役員は次のとおりですので、ご報告します。

また、9月の開催セミナー・行事も合わせてご案内します。日程に都合のつくみなさまの知人・友人お誘いあわせのご参加をお待ちしております。各友の会ではセミナー開催の都度、入会受付を行っています。

沖縄エリア本部

本部長:下地恵昇 副本部長:与儀清春 地区長:宮平麗政 事務局長(兼)会計:田中智枝子
幹事:大城哲次、荷川取ツル、崎山英新、池宮城悦子、知念律子、與座嘉一郎 監査役:久高操

沖縄PHPサタデーセミナー友の会

会長:与儀清春 副会長:宮平麗政、池宮城悦子 事務局長(兼)会計:田中智枝子
幹事:大城哲次、知念律子、下地恵昇、荷川取ツル、高木隆 監査役:久高操

9月21日(土)
12:00~

第2回サタデーセミナー
産業見学会:健康と長寿のぬちまーす
製塩見学・学習会

場所:現地(宮城島ぬちまーす工場)集合
電話:098-983-1111

サタデーセミナーは、毎月第3土曜日17:30~19:30に変更になりました。

PHPやんばる友の会

会長:平良武志 副会長:恩納誠二 事務局長(兼)会計:崎山英新
幹事:岸本盛之、稲嶺正子、江頭陽子 監査役:平良律子

PHPかりゆし友の会

会長:金城和昌 副会長:稲福日出夫 事務局長(兼)会計:田中智枝子
幹事:與座嘉一郎、小浜弘子 監査役:仲宗根れい子、山川朝輝

9月14日(土)
17:00~

第1回土曜セミナー
「PHP」誌9月号輪読と気づき合い

場所:沖縄長寿センター緑樹苑
電話:098-933-3580

PHPかりゆし友の会は、奇数月の第2土曜日17:00~開催しております。

連絡先

沖縄エリア本部、沖縄PHPサタデーセミナー友の会:090-1945-0752(田中)、090-9783-9564(下地)
PHPやんばる友の会:090-1949-4068(崎山)
PHPかりゆし友の会:090-1945-0752(田中)、090-2581-8507(與座)

9月行事

	苑内行事	礼楽塾17:00～18:00	礼楽塾18:00～19:00	礼楽塾19:00～20:00
1(日)				
2(月)	(は)カラオケクラブ		松含流琉球舞踊	
3(火)	(特)誕生会		着付け	
4(水)	(は)手芸クラブ		島言葉	クェーナ
5(木)	(は)三板クラブ		民舞サークル	
6(金)		介護技術勉強会	琉球史	
7(土)				
8(日)				
9(月)	(は)ミニドライブ		お茶会	
10(火)	(は)防災訓練		三板(さんば)	
11(水)				王府おもろ
12(木)	防災訓練・(は)書道クラブ	応急手当法	応急手当法	応急手当法
13(金)	(は)誕生会			湛水流三線
14(土)				
15(日)	敬老会			
16(月)	(特)誕生会・(は)ミニドライブ		松含流琉球舞踊	
17(火)	(は)ガーデンカフェ		着付け	
18(水)	(は)手芸クラブ	PHP勉強会	島言葉	クェーナ
19(木)			民舞サークル	
20(金)		介護技術勉強会	琉球史	
21(土)	(特)誕生会			
22(日)				
23(月)	(は)誕生会ドライブ		お茶会	
24(火)	(は)歌会クラブ		三板(さんば)	
25(水)	防災訓練・(は)お茶クラブ			王府おもろ
26(木)	後援会ふれあいパーティー・(は)書道クラブ			
27(金)	(特)誕生会			湛水流三線
28(土)				
29(日)				
30(月)	(特)誕生会			

(軽) 軽費老人ホーム、(特) 特別養護老人ホーム、
(は) はいびすかず、(テ) デイサービス

感謝録

(平成二十五年七月一日～七月三十一日)

〈物品の部〉

こいいち うるま 様
浦崎 美智子 様

〈金員の部〉

比嘉門 カツ 様(ご家族)

〈来苑ボランティアの部〉

MCS キンザー
サプライ 様
倉石 智恵 様
ベンダー 哉子 様



編集後記

9月になっても沖繩は夏真っ盛り！夏の強い紫外線と厳しい暑さは和らいでほしいですが、冬が苦手な私はもうしばらくこのままでいいかなと思ってしまう。ですが、油断するとバテしてしまうこの季節。夏バテ対策にゴーヤやナーベラーなど、沖繩の美味しい夏野菜は欠かせません。子供の頃はどちらも嫌いで食べられなかったのですが、ここ最近意識して食べるようにしています。そのせいか今年の夏は去年よりも元気もりもり(笑)

みなさんも栄養満点の沖繩の夏野菜を食べて、残りの夏も楽しく過ごしてくださいね。(仲宗根舞華)

暖かいご支援御協力下さいました方々に、紙上より厚く御礼申し上げます。